

2022年度 豊友会中部支部春期総会報告

中部支部 大脇孝行

コロナ禍により開催が2年間延期されていた待望の2022年度中部支部春期総会が5月14日に開催されました。ゴールデンウィークが終わり、コロナ禍も一段落した新緑の季節のなかで、ホテルリソル岐阜（岐阜市）において、49名の参加者の集いとなりました。会場内では、会員の方々同士の久しぶりの再会を懐かしむ会話の弾む声が聞こえる和やかなムードでした。以下にその概要を報告致します。



□第一部 11:00~12:05

司会・進行 横山

・司会による開会宣言が行われ、その後プログラムに沿って問題なく進められました。

【審議事項】

1、支部長挨拶

支部長 羽賀

冒頭支部長挨拶の中で、下記の事項について述べられました。

- ・コロナ禍での試行錯誤の活動の中で、3年間のブランクにより豊友会離れが生じており、もっと会員を増やす活動を進める。
- ・現在の会員は支部として224名、平均年齢は71.1歳となっている。
- ・今後の課題として、総会、秋の集い、同好会活動を3本柱に、集合活動に加えて愛知、岐阜以外の会員の参加し易い活動を展開する。例えばオンライン参加である。

2、2021年度事業報告（同好会活動の実績報告も含む）

事務局 花井

事業報告および同好会活動について、下記の概要が報告されました。

- ・春期総会や秋の集い、新春の集いなどの主要行事がコロナ禍で中止または延期となり、思うような活動が出来なかった。

- ・各同好会活動は、コロナ禍にも拘わらず工夫された対応で活動を進めた。

3、2021 年度決算報告および監査報告 会計 五十嵐

- ・コロナ禍の影響で、支出は予算に対して 41%の進行度となった。

- ・監事による監査報告で問題ないことが報告されました。 監事 時田

4、2022 年度役員体制（案）及び新任役員 事務局 花井

- ・2022 年度新任役員として窪田氏が会計を引き継ぎ、新任挨拶を行いました。

5、その他

- ・2022 年度の活動計画（案）及び予算計画（案）を花井事務局長、及び新任会計の窪田氏より報告されました。

- ・活動計画については、秋の集いを 10 月 29 日の開催し、予算計画は、前年比 290%で計画を立案されました。

★以上の審議事項は全て滞りなく承認されました。

【報告事項】

1、本部挨拶

- ・今年度は豊友会だより担当の小島清明氏をお迎えして講演を頂きました。

- ・昨年度はオンラインで“だより窓口担当者会議”を開催し、各支部の豊友会たよりに関する話し合いを開催した。この会議は今後も継続して開催する旨の話がなされました。

- ・便りの中の“ご無沙汰しております”の原稿の字数を 100 字から 200 字に増やすなど投稿し易い環境整備に関する内容の話もありました。

2、支部報告

- ・新入会員として、福田寛氏が紹介されました。

- ・その他、事務局、会計の手当に関する覚書改訂報告がなされました。

【集合写真撮影】

- ・続いて、参加者皆様の元気な姿をアピールしながら、集合写真を撮りました。



□第二部 懇親会 12:30~14:00

司会 小島

・続いて、来賓の小島氏から開会のご挨拶および乾杯の御発声を頂いた後、親睦会が開始されました。今年度はコロナ禍の関係でお酒の注ぎ歩きなしのマスク会席となりましたが、会員同士の楽しい語らいのなかで、また、一喜一憂のビンゴゲームを楽しみながら大変有意義なひと時を過ごすことができました。



最後は、北梶氏に中締めのご挨拶と締めの手拍子の音頭を取って頂き、閉会となりました。次回はコロナ禍が収束し、更に多くの参加者のもとで更に楽しく有意義な会を催すことができることを祈念しながら帰途につきました。